

「颯新クラブ」会派研修 報告書

- 1、参加者： 小沢重則、清水正二、有泉庸一郎
- 2、日時： 平成 29 年 10 月 11～12 日
- 3、研修先： 新潟県村上市宿田 1198 番地 1 (株)開成
- 4、研修目的： バイオガス発電を利用した循環型農業（社会）システム他の視察
- 5、研修内容： (株)開成の瀬波バイオマスエネルギープラントにおいて、新エネルギー事業本部の須貝卓也氏より説明を受けました。
 - ① バイオマスプラントでは、創出するメタンガスから独自で発電を行っており、同時に生み出された温熱は温水に変え、隣接する温室ハウスの加温設備として利用している。プラントから供給される熱量のみで南国果樹の寒冷地栽培を実現している。
 - ② 収穫した南国果樹は直接小売・卸売販売を行っている。“パッションフルーツ”は都内高級果物専門店の店頭に並ぶほど高い評価を得ており、また、フルーツ園内の直売所では南国果樹ジェラートを製造販売しており 6 次産業化の事業形態も成している。

③ メタン発酵後の消化液はバイオマス肥料として南国果樹栽培等に活用している。年々高騰が続く化成肥料の代替として、生産コスト削減による農業収益の向上に努めている。

④ 近隣の瀬波温泉街から供給された食品残渣は、バイオマスプラントを経て肥料に変わり、その肥料で生産された農産物を温泉街へ戻すことで「食品リサイクル・ループ」を完結させている。

民間同士での相互協力が新たな観光資源と産業振興をつくり地域活性化の一翼を担っている。

以上、特徴的な取り組みについての説明でありました。また、説明、施設の見学を終えての感想は、事業を成功させるもさせないも関わっている人の取り組みへの姿勢、情熱であると思いました。

甲斐市で現在取り組んでいるバイオマス産業都市構想の中で行われている事業にとっても参考になるのではないのでしょうか。規模は小さかったですが、我々にとってとても有意義な研修でありました。

最後に、お世話になった(株)開成の経営理念をご紹介して研修報告と致します。

経営理念

株式会社 開成

- ・私たちは未来を担う子供たちに、夢と希望を与え住み良い環境創りと健康的な食生活に貢献します。
- ・私たちは会社を繁栄させ地域社会の発展と社員の幸せに貢献します。
- ・私たちは可能性に挑戦し多くの方と喜びを共有します。

この経営理念を達成すべく日々精進してまいります。



(株)開成 須貝卓也氏



温室ハウス内 パッションフルーツ

再生可能エネルギー発電設備		バイオマス発電設備(メタン発酵ガス)	
再生可能エネルギー 発電設備	区分	バイオマス発電設備(メタン発酵ガス)	
	名称	瀬波バイオマスエネルギープラント発電設備	
	設備ID	M883342C15	
	所在地	新潟県村上市瀬波温泉1-1175-113	
再生可能エネルギー 発電事業者	発電出力	25.0kW	
	氏名	株式会社 開成 代表取締役 遠山 忠宏	
	住所	新潟県村上市宿田1198番地1	
保守点検責任者	連絡先	(0254)66-8522	
	氏名	菅原電気管理事務所 電気管理技術者 菅原 伸和	
	連絡先	(0254)52-4584	
迎転開始年月日		平成24年10月22日	
Feed-in Tariff JPN Ver. Biomass Guidelines			
© 2017 Kaisel, Inc.			

